

あなたの“ものがたり”を綴るICT手帳
ナラティブブック秋田
～在宅医療と介護の連携～

講師： 東京大学大学院薬学系研究科
岡崎 光洋さん

日時：2019年11月7日(木)

午後6時30分～

場所：渋谷区文化総合センター学習室1



岡崎光洋さんプロフィール

東京薬科大学1992年卒業

東京薬科大学大学院 1997年博士課程修了日本医科大学、東京薬科大学、北海道薬科大学での勤務を経て現職。

薬剤師、博士(薬学)、医療福祉情報連携コーディネーター、NR・サプリメントアドバイザー

(一社)スマートヘルスケア協会 代表理事

日本老年薬学会 理事

ITヘルスケア学会 理事

主催



NPO法人

患者中心の医療を共に考え

共に実践する協議会



ナラティブブック秋田

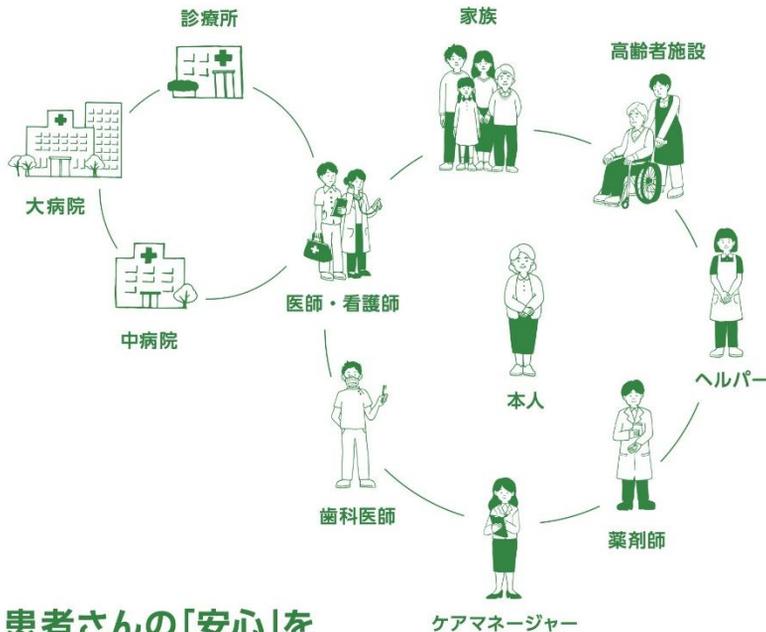
NARRATIVE BOOK

【講演概要】

高齢化の進展で、長期間複数の病気とつき合いながら暮らす人が増えています。それを受け、医療もこれまでの「治す」中心から「支え、寄り添う」に変わりつつあります。高齢期を、住み慣れた地域で生き切るには、さまざまな職種の人との連携や住民同士が支え合うとともに、自分らしい最期の迎え方を伝えられる環境が必要です。

秋田県医師会では、2015年より由利本荘医師会圏で始まった医療連携の水神事業より、連携ツール「ナラティブブック秋田」を使い、地域包括ケアシステムの推進を進めています。「ナラティブブック秋田」は、在宅で治療やケアを受ける患者とその家族、かかりつけの医師や看護師、薬剤師、介護の専門職らがインターネットのクラウドサービスを使って、その人に寄り添うために必要な情報、その方の想いを共有し合う仕組みです。

ナラティブの理解とナラティブブック秋田の取組についてお話を伺います。



患者さんの「安心」をつなぐ新しい仕組み。



渋谷区文化総合センター大和田

誰でも参加できます。参加費： 2000円 学生 1000円
 交流会でネットワーキング(任意参加) 3000円
 参加申込み先: info@jppac.or.jp 氏名 勤務先をご記入下さい



JPPaCは、「すべてのサービスは患者のために」を追求するNPOです。
会員募集中!